

水の有機フッ素化合物(PFAS)対策を

市民にとって最優先課題と思われるPFASによる水汚染問題について集中的に質問しました。**市民の健康被害を懸念する声について～特に子どもや社会的弱者を預かる施設から**
高野) 子どもへの対策が急がれるのではないかと。特に学校の水について行政の対応を求める声を市民からいただいている。子どもや社会的弱者施設その他からの問合せや意見について報告を。市) (市民からの声を資料で報告)
高野) 保育園への浄水器設置、農業用水の水質調査、全市民の血液検査等求める市民の声と市の対応をホームページ(HP)等で公開しては？市) 国の専門家会議で議論しており、夏には一

定の見解が示されると聞いている。それまでの間、市では国分寺市の水は安全だと言っている。この資料をHPに掲載することは市民の不安をあおる材料になるので現時点では掲載する考えはない。**環境問題における予防原則について**
高野) 環境問題は後手に回ってはだめで、例え科学的知見が定まらなくても先手を打つ予防原則という考え方があるが市は？市) 環境問題には同じ考え方に立っている。**市は市民の期待に応え、市民に安心を**
高野) 他市との情報共有は具体的には？市) 立川市や国分寺市、国立市、小平市、府中

無会派(れいわ新選組)
高野 ふみお



市等で会議体をつくってこうと動いている。高野) 市内小学校10校だけでも活性炭によるろ過などの対策をする考えは？市) 国の専門家会議の結果を受けて対応する。高野) 市長は「水は安全だ」と言い切れるか。市長) 東京都や国に働きかけていく。近隣自治体とも連携していく。**対策本部の設置を**
高野) 今、国分寺はピンチ。ピンチをチャンスに変える発想転換を。市が一丸となって取り組む体制を補正予算もつけて整えることを求める。

国分寺市のより良い未来を創るため

①**出産・子育て支援<未来への投資>**
◆現状: 支援はますます充実している。
◆課題: 合計特殊出生率は横ばい。出産費用の支援は国の補助50万円のみで、都の平均出産費用60万円弱に対して約10万円足りない状況。
◆質問: 「出産しやすい街」をつくるためにも市で最大10万円の出産費用の補助はどうか？
◆答弁: 出産費用の見える化が来年4月を目途に進められることも踏まえ、国での検討状況や動向等を注視していく。
②**市の水道水問題<PFAS問題>**
◆現状: 多くの市民が不安を抱いている。
◆課題: 現在の水道水の情報が市民にしっかり

と周知されていない(情報の発信不足)。
◆質問: 水道水を「飲み水として飲んでも問題ない」という情報を、周知の拡大のためにもHPのみでなく、市報やSNSでの発信は可能か？
◆答弁: 他市なども参考に、市のHP以外の方法でどのような周知が図れるか検討していく。
③**シティプロモーション<街の魅力発信>**
◆現状: ネット上での取り組みとして、プロモーション動画の作成と配信等を実施している。
◆質問: YouTubeの「ショート動画」の活用や、未実施のInstagramを始めるなどは今後可能か？
◆答弁: YouTubeのショート動画は現在準備中。Instagramも導入に向けて他市事例等の研

無会派(日本維新の会)
寺嶋 たけし



究中。
④**行政のデジタル化<DXによる行政改革>**
◆現状: タブレットの導入(30台)等、ペーパーレス化をはじめとしたデジタル化は進行中。新庁舎移転のタイミングで大きく進める予定。
◆質問: 新庁舎移転後、新システム導入予定のものは主に何かがあるか？
◆答弁: 無線LANを活用し、PC等の持ち運びが可能となるよう整備する。また、役所の手続を1か所で行うワンストップサービスや、役所案内用のチャットボット等の導入を予定している。

デジタル活用、先進的取組で市政の前進を

(1) **生成AI(例: ChatGPT等)活用について**
丸山) 生成AIにつき、市の現状認識と他市動向把握はどうなっているか。大きな可能性と懸念点が共にあるが活用を考えられないか。
政策部長) 導入方針の自治体があること、都がプロジェクトチームを立ち上げたことを把握。生成AIは革新的技術で、市民サービス向上や事務効率化に大きく寄与する可能性がある。議員指摘を踏まえ活用可能性を探りたい。
(2) **保護者目線に立ち、デジタル機器活用を**
丸山) 学校の個人面談や保護者会等につき共働き等、出席が難しいご家庭が複数あると認識。デジタル機器を活用し、直接来校に加えオンラ

イン参加も可能にすべきと考えるがどうか。
教育長) 各校で環境は整っており実施は可能。議員意見も参考に、保護者が状況に応じ選択できる保護者会等の実施につき考えて参る。
(3) **地域デジタルポイントについて**
丸山) 昨年質問した地域内通貨・デジタルポイントの近隣自治体の最新動向を確認したい。
政策部長) 東村山市では環境と健康への取組に応じポイントを付与、市内で利用できる仕組みを構築、三鷹市でも試行運用を開始した。
丸山) 市民の善意を後押しし、前向きな社会を作り上げる仕組みとして本制度は有効。しかるべき時期に実施できるよう引き続き調査願う。

自由民主党国分寺
丸山 哲平



政策部長) 市民の行動変容を促す有効なツールとして認識。引き続き調査・対応して参る。
(4) **シルバー人材センターへの対応について**
丸山) 10月からインボイス制度がスタートするが同センターへの影響と対応を確認したい。
健康部長) 新たに生じる負担額の不足部分は同センターが負担、会員に影響はない。センター負担については今後協議を進め対応していく。
その他: **公共施設の多機能化・複合化について(リサイクルセンター・給食センター)、人事・360度評価について、史跡駅伝について質問。**

行政改革を推進し市民に安心と希望を

不登校の児童生徒に寄り添った支援を
木島) 様々な居場所での学びの保障に加えて、のびのび体を動かす機会の充実も。
市) 興味・関心や体調等に合わせて活動を行っているが今後も充実に取り組む。
木島) 誰一人取り残さない更なる支援を。
市) サポート教室支援員の配置時数を倍増するなど、きめ細かな支援策を進めたい。
中学校給食～さらなる工夫の取組を
木島) 市と事業者の努力に感謝。更なる向上を求める声も。生徒の意見も取り入れを。
市) 可能な限り反映し質の高い給食をめざす。
木島) 次の契約(令和7年4月)に向け、要望

の反映等に結びつく検討が必要と考える。
市) 様々な意見を聞き更なる工夫につなげる。
街灯・道路照明灯のLED化の100%を早期に
市) 現在のLED化率は約81% 道路照明灯への切替はコストが大きくあと10年かかる試算。
木島) 環境の観点から早期整備重要。電気料金や維持管理費削減も目指し民間と連携し推進を。
市) 市にとって一番良い管理方法を調査する。
木島) 蓄電池内蔵型「消えない街灯」の増設を。
市) 設置の拡充に向けて検討を進める。
有機フッ素化合物(PFAS)に関する対応について
木島) 市民からも心配の声をいただく。現在、水道水が安全であることをはじめとした情報発

公明党
木島 たかし



信を市報に掲載するなど、ていねいな取組を。
市) 検討しわかりやすく内容を掲示したい。
木島) 近隣自治体等と連携し広域的な対応を。
市) 指摘を踏まえ検討していく。
新庁舎移転を見据え市民に信頼される行政改革
木島) ◎職員自ら業務改革に取り組む環境。◎行政手続きデジタル化で「書かない窓口」導入を。
市) 実現に向けて準備に取り組む。
物価高騰から市民と市内事業者を守れ
木島) キャッシュレス決済ポイント還元事業等の再検討等、市民生活を守る支援を求めました。